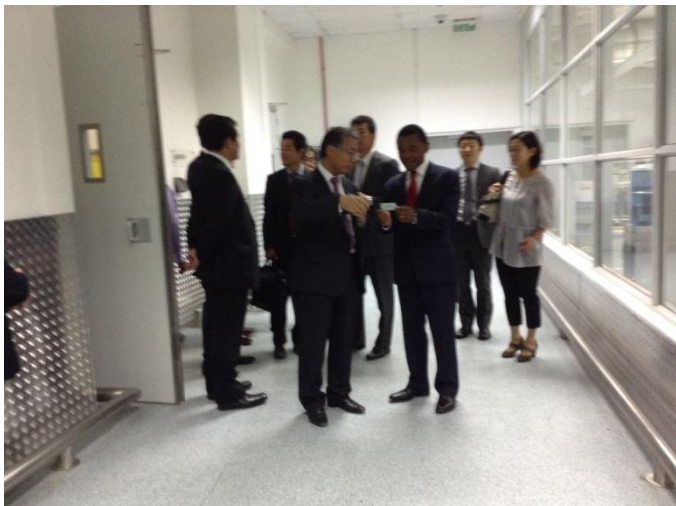


## 廣木大使による Government Print Work 社（パスポート製造）、内務省難民登録所および内務省パスポート発行事務所の視察

2015年1月28日、廣木重之・駐南アフリカ大使は、MarPless Communication Technologies (Pty) Ltd（以下、MarPless 社）のご厚意により、パスポート製造を行っている Government Print Work 社、内務省難民登録所および内務省パスポート発行事務所を視察いたしました。

MarPless Communication Technologies (Pty) Ltd は、南アフリカにおいて、国民 ID システムおよび難民登録システム、パスポート製造システムの構築・保守サポートを担っています。設立は1993年、南ア最大手の IT 企業である Dimension Data 社（NTT が2010年に買収）の子会社で通信機器エンジニアリングを得意とする Plessy 社と、総合商社の丸紅との合併で立ち上げられました。

およそ4,000万人分の国民情報の管理・運用システムである国民 ID システムは、世界レベルの精度を誇る NEC による指紋認証システムを活用して、MarPless 社により構築・保守されています。パスポート製造システムは宇野製作所の機器が納入され、MarPless 社の支援により保守サポートが継続されています。



Government Print Work ムベウ CEO の案内を受けてパスポート製造工場内を見学する廣木大使



Government Print Work で製造された南アパスポートが、右、内務省の事務所で発行される。



パスポートおよび国民 ID 登録事務所がある内務省ビル。



難民登録所で登録を待つ人々



難民登録所の登録端末